

第37回「所沢市民フェスティバル」に参加

～豊かな経験を地域の為に～

10月ニュース

第37回所沢市民フェスティバルが10月29日（土）、30日（日）に所沢航空記念公園で開かれ、所沢シルバーも福祉コーナーに参加しました。2張りのテントの正面にはDVDプレーヤーが置かれ、シルバー活動を映像で紹介。森澤弘理事長らが来場の市民に「豊かな経験を地域の為に」とPRしました。

会場の運営は今回、職群班として結成されたイベント班11名が仕切ることになり、職群班委員会の役員や事務局の応援を受けて綿あめやコーヒーなどを販売しました。メンバーは「お客さんが来てくれるかな」と心配していましたが、綿あめには子供たちが長い列を作り、水ヨーヨーは初日のお昼には完売する人気でした。

テントの一角では例年通り、営農グループの野菜や手芸サークルの手作り小物の販売コーナーも設けられ、こちらも大変な賑わいを見せていました。また独自事業のパソコン教室のメンバーが相談コーナーを設け、さまざまなトラブルに対応。パソコン教室の受講に関心を示す方もいました。



賑わうシルバーのテント



綿あめ作りで忙しいイベント班



手作り小物販売コーナー（手芸サークル）



子供も大人も綿あめはなぜか楽しい



手作り小物 販売も大盛況



好評です!! 有機野菜（営農グループ）